



足利市ゼロカーボンシティ宣言

私たちが住む足利市は、北は緑豊かな山並み、南には広大な関東平野が広がり、中心部を東西にわたって渡良瀬川が流れる自然豊かで、数多くの歴史文化遺産に恵まれたまちです。

このような先人たちから受け継がれてきた風光明媚な郷土足利の環境を守り次世代へ引き継いでいくため、これまで市民の皆様とともに様々な環境施策に取り組んできました。

近年、世界各地で地球温暖化が原因とされる気候変動が顕著になり、国内においても集中豪雨などの異常気象による甚大な災害が発生しています。

私たちは、より一層危機感を持って地球温暖化対策に取り組み、脱炭素社会の実現を目指し、持続可能な循環型社会の形成を促進していく必要があります。

そこで、足利市の環境像として掲げた「豊かな自然と人と歴史が調和する環境にやさしいまち足利」を目指すとともに、市民・事業者・行政が一体となり、「オール足利」で2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」実現に向けて全力で取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和6年2月20日

足利市長 **早川尚秀**